

新伊丹駅北側の踏切道内に誘導表示(点字シート)設置 [兵庫県伊丹市]

■ 事業概要

今年4月、奈良県大和郡山市の近鉄橿原線の踏切で目の不自由な方と列車が接触して亡くなる痛ましい事故が発生しました。「道路の移動等円滑化に関するガイドライン」が6月に改定され、その対策事例が盛り込まれました。

その改定を受け、伊丹市は阪急電鉄と協議し、新伊丹駅北側に位置する踏切道(新伊丹)に点字シートを設置しました。

当該箇所はコンクリート舗装の踏切で、幅45cmのエスコートゾーン用点字シートを用いております。

施工主体 : 伊丹市

費用負担 : 道路管理者

施工日時 : 8月20日 朝0時15分 ~ 3時40分

施工内容 : (踏切内) 点字シート設置

(踏切外) 既設点字ブロック部分更新

【現場写真】

【施工前】



【施工後】



【位置図】



【航空写真(施工前)】

